

# 『臥龍梅』 蔵便り

令和3年霜月



拝啓 晩秋の候となりました。皆様お元気で過ごしてでしょうか。4月に新型コロナウイルス感染阻止のために発出された緊急事態宣言と蔓延防止等重点措置も9月30日に全都道府県で解除されました。新規感染者数も日を追って減少しており、やっと気兼ねなく料飲店さんでお酒を召し上がれるようになりました。日増しに寒気も加わり、いよいよ日本酒シーズンの到来です。

弊社では10月1日に多田杜氏以下4名の蔵人が入庫しました。その後、10月8日に仕込み1号の洗米に着手するとともに市内の宗像神社の神職をお招きして**醸造祈願祭**を執り行いました。毎年の恒例行事ではありますが、修祓(しゅばつ お祓い)、祭主一拝、祝詞奏上と続き、銘々で祭壇に玉串を奉奠いたしますと、自ずと気が引き締まります。蔵人一同、優良な酒造りへの取り組みを真摯に誓いました。今年も必ずや美味しいお酒を醸してくれるものと思います。その後、造りは順調に進行し10/31現在で仕込み8号の純米吟醸の留仕込みを行ったところです。**11/5 前後には仕込み1号を上槽する予定です**。皆さまお楽しみに！ところで、社会が徐々にコロナ禍から脱却するとともに、これまで自粛されていたお酒の会も復活してまいりました。静岡市では10/22から11/7にかけて**シズオカ×カンヌウィーク 2021 秋シネマ&ボードヴィルフェスティバル**という長い名前のイベントが開催されます。



シズオカ×カンヌウィーク2021秋  
SDGsシネマ&  
ボードヴィルフェスティバル  
10/23(土) 17:00~17:30  
11/6(土) 11:00~11:30  
11/7(日) 11:00~11:30  
静岡県を代表する銘柄と静岡ではなかなか飲めない  
全国を代表する銘柄の日本酒が飲めます。(10/23-24は会場限定)

4日間 蔵元と日本酒の語が出来ます  
(予定) 10/23(土) 日本酒(静岡)、純米吟醸(静岡) 10/24(日) 純米吟醸(静岡)  
11/6(土) 純米吟醸(静岡)、純米吟醸(静岡)、純米吟醸(静岡)  
11/7(日) 純米吟醸(静岡)、純米吟醸(静岡)、純米吟醸(静岡)

静岡代表銘柄 石蔵元  
開運 光榮 風龍梅 英 びん 高砂  
全国代表銘柄  
花洛 城陽 生駒 起日 神用 長良川  
吟醸 翠露 御山 神ノ尾 神ノ尾 神ノ尾

各蔵元厳選の特別なお酒が本数限定で飲めます。尚、飲み比べ券あり

SHIRUSHI 英 100円

これは映画祭で有名なフランスのカヌ市と静岡市が姉妹都市提携していることから企画されたイベントです。日本最大級の野外上映の映画会とともに**街角、海辺のマルシェ**と名付けられた催しが行われ、そこに地酒ブースが設けられます。県内の地酒メーカー6社と県外からの12社が参加し、10/23、24に葵区の七間町界隈で、**11/6、7に清水マリンパーク**で開催されます。**11/6には専務の鈴木がブースでお待ちしております**。是非ともお越しください。さらに11/10には**ODEN de 地産地消 静岡の美味いを発見～静岡市の日本酒編**というイベントが開催されます。文字通り、静岡市内の地酒を7銘柄×2種飲み比べることができ、主催者の弁では飲み比べの後には是非とも市内の飲食店へ繰り出して下さいとのことです。

静岡市葵区鷹匠町の**ODEN** という会場で開かれ、18:15~19:00、19:00~19:45の2部制で各回35名、合計先着70名までとなりますのでお早めにお越しください。さて、今月は五百万石を用いた**純米吟醸初しぼり、純米吟醸直汲み生原酒、純米吟醸袋吊り雫酒**等、**令和3BYの新酒**を続々と発売してまいります。美味しい日本酒を存分に飲んでコロナ禍のウサを晴らしましょう！

向寒のおりから、どうぞご自愛ご専一に。  
令和3年11月吉日

敬具  
鈴木 克昌